

仕事づくり集中講座4

ユニバーサル就労ですすめる 地域(釜ヶ崎)の仕事づくり



第24回釜ヶ崎講座講演のつどい

[講師] 富田一幸さん (株) ナイス取締役

大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合代表理事

この3月に改正された大阪府のハートフル条例。障害者の法定雇用率達成と維持に向けての計画作成や報告が、大阪府と契約する・補助金を受ける・府施設の指定管理者となる事業主に義務付けられました。また障害者でなくとも、就職することが困難な者について、府と関係のある事業主が雇用の促進を図っていくことになりました。

こうしたユニバーサル就労をめざす地方自治体の条例や取り組みは全国的な広がりを見せつつあります。

釜ヶ崎では、今後の10年間にさまざまな施設が建て替わる予定です。施設や環境の改善と同時に、地域の就職困難者が働ける場を創り出し、ユニバーサル就労をめざしていくことが、これからの釜ヶ崎のまちづくりにとって重要なポイントになっていくことでしょう。

今回は、これまでユニバーサル就労の推進に尽力されてきた富田一幸さんを講師にお迎えいたします。条例改正を契機に、実際どのように地域の就職困難者が働く場を開拓していくことができるか、論議を深めたいと思います。働く場づくり・まちづくりに関心をお持ちの方ぜひお越しください。

日時： 2019年5月25日(土)

18時30分～21時(18時開場)

会場： エル大阪709号室(大阪市中央区北浜東3-14)

参加費： 資料代500円

釜ヶ崎のちいさなまちは、ホームレス状態・困窮・無縁と背中合わせに自由や孤独が認められるアジールが形成された場所として機能しつづけています。外国からの観光客増加に伴って、ホテル・民泊による再開発が進み、外国人労働者の移住や就労が活発になっている今、多様な段階と人々における軋轢を含みながら、旧あいりんセンターが閉所となり、仮施設の運用が始まっています。

釜ヶ崎の日雇労働者、ホームレス状態で生活する人たち、生活保護を受けている人たちが、社会的排除の下におかれなようにする活動をこれまで以上に賑やかに広げていくべき時が来ています。

生活保護をはじめ社会保障制度をより柔軟に、路上での生活に届き、孤立に届くものに変えつついっそう手厚くしていくこと、分散型かつ多数の居場所と衣食支援の仕組みとを作ること、アートやコミュニケーションのツールを深めて、「これやこの行くも帰るもわかれつつ知るも知らぬも釜ヶ崎のまち」とでもいうべき外国の方ともにかかれた往来をつくっていくことなどなど。

きっと他にもいろいろとあるアジールを維持する取組の一つとして、今回は「仕事づくり」を取り上げます。睡眠と同じぐらい仕事には人生の時間を投入してしまうもので、はたしてそんなに仕事をしないといけないものなのかという根源に還る問題もありますが、仕事が居場所の一つであるということは間違いありません。施設が更新されて、街並みがきれいになるというだけでは、あまりにスピリットが貧しくなっちゃいますね。地域の不安定労働者が働ける場所を、民間、公共、準公共で努力を傾けて作りだしていく、そしてその仕組みをどのように開かれたものにしていく（共有財産にしていく）か、このことを「あいりん地域のまちづくり」の中で議論し、長期の計画を立てていくようにしたいものです。

そして、おそらくこの課題にマジメに取り組んでいくなれば、釜ヶ崎の人々が求める「自由」と行政・社会が求める「自立」を相互にのりこえていく新しい地域の活動のかたち（ソーシャルファーム型・労働者協同組合型などいろいろ）が見えてくるのではないのでしょうか。また、大阪のまちに、仕事もふくめて人の往来を支える居場所がたくさんある一角（サービスハブかな？）があれば、都市の持続性の確保にとってプラスとなりますし、民主主義について考えるゆとりもでてきそうです。「ユニバーサル就労ですすめる地域（釜ヶ崎）の仕事づくり」では、講師の富田さんが、社会をかえてきた発想力で、わたしたちの進む道を照らしてくれるのではないかと期待しています。

（文責：NPO釜ヶ崎事務局長 松本）

主催：

釜ヶ崎講座 大阪市港郵便局私書箱40号 大阪市西成区萩之茶屋1-9-7 釜ヶ崎日雇労働組合気付

電話 090-2063-7704

Mail: kamakouza@cw2.bai.ne.jp <http://cwweb2.bai.ne.jp/kamakouza> <http://blogs.yahoo.co.jp/kamagasakikouza>

特定非営利活動法人 釜ヶ崎支援機構（NPO釜ヶ崎） 大阪市西成区萩之茶屋1-5-4

電話 06-6630-6060 FAX: 06-6630-9777

Mail: npokama@npokama.org <http://www.npokama.org/>